

# 佐倉福音キリスト教会

## サクサク通信

2020年4月号(第64号)



牧師：大高 伊作

電話：043-461-2983

住所：佐倉市白井田 774-83

mail: [isaku.sakura.church@gmail.com](mailto:isaku.sakura.church@gmail.com)

HP : <http://sakura-fukuin.com>



### 今月の聖書のことば

神は われらの避け所 また力。

苦しむとき そこにある強き助け。

それゆえ われらは恐れぬ。【詩篇 46 篇 1-2 節】

これを書いているのは3月31日ですが、新型コロナウイルスの問題が日本だけでなく、世界的な広がりを見せています。疾患のない方は重症化しにくいと言われていますが、“新型”であり、特効薬が見つからない今、不安がつきまといまいます。また、オリンピックは一年延期となり、東京では首都封鎖も検討され始めました。各方面でも「自粛」が求められ、観光業はキャンセルが相次ぎ、廃業している旅館もあると聞きます。更に、様々なデマに翻弄されますし、詐欺も横行します。自分さえ良ければ、自分だけが安全であれば良い、という思いに支配されれば買い占めに走ることとなります。この新型コロナウイルスの問題が出たことで、私たち人間の罪性が露わにされているように思えて、何とも言えない気持ちにな

ります。

このような問題の中で聖書に目を向けますと、聖書は神に助けを求めるように語りかけます。今月の聖書のことばには、神こそが私たちの避け所であり、また力だとなります。神こそが私たちの究極の避難所なのです。新型コロナウイルスのような問題が起これば、政府は対策を立て、時には財政的な支援をしてくれるかもしれませんが、しかし、その支援は当然一時的であり、永続的なものではありません。しかし、聖書の神は、永遠のお方であり、私たちに永遠に関わり続けてくださるのです。苦しむときに助けてくださるお方であり、悩みの時、苦しみの時に絶えず助けの手を差し伸べてくださいます。そのようなお方が私たちの助けとなってくださるので、作者は次のよう

に歌います。

「それゆえ われらは恐れない」

今のコロナウィルスの問題を一言で表現するならば、「恐れ」ではないかと思えます。

「恐れ」にも様々な種類があります。感染するかもしれない「恐れ」があり、死への

「恐れ」があります。他には、拡散する側になってしまうのではないかという「恐れ」

があり、経済的な面における「恐れ」もあるかもしれません。いずれにせよ「恐れ」と

いうのは私たちの心を蝕み、不安定にさせます。しかしこの詩篇の作者は、神こそが

避け所であり、力であり、苦しむときに強く助けてくださるお方であるから、「われら

は恐れない」と告白します。なんと潔い告白でしょうか。もしかしたら、同じクリス

チャンであってもこのように潔く告白できない人がいるかもしれません。しかし、本

当に神を避け所として信じる事が出来るならば、「われらは恐れない」と力強く告白

できるようにして頂けるのです。これこそクリスチャンの恵みの立場と言えます。私

～集会案内～

○日曜日：聖日礼拝 11:00～12:30 ○水曜日：聖書研究祈禱会 10:30～12:00

教会学校 10:00～10:40 (子どもから大人まで) 19:30～21:00

○毎月第2火曜日：ユニケの会 10:30～12:00 (子育てなどを行っている方のための集い。)

聖書に関する疑問等ございましたら、遠慮なくご連絡ください。また、当教会は、エホバの証人やモルモン教、統一教会等とは一切関係のない、プロテスタントキリスト教会です。

たちは何もしてくれない無力の神を信じて

いるのではなく、天地万物を創造し、今も

変わらずに支配しておられる神を信じ、その御方を避け所とすることが許されています。

ぜひこの御方だけを避け所としてください。また、この詩篇 46 篇の後半には次の

ような神のことばが記されています。

「やめよ。知れ。わたしこそ神。」

私たちは様々な問題にぶつかるとき、右往左往してしまいます。しかし、神は「やめ

よ。知れ。わたしこそ神。」と言われます。自分でどうにかするのではなく、すべてを

支配しておられる神を待つ。この神が必ず私たちが助け出して下さいます。苦難の時、

この御方の助けだけを待ちたいと思えます。

◆コラム

聖書には多くの命令が記されていますが、その中でも多いのは「恐れるな」です。聖書は古いもので今から約3500年前に記されていますが、そこにも「恐れるな」とあります。つまり、「恐れ」というのは、いつの時代も私たち人間にとって脅威であったことがわかります。聖書は神を恐れるようにと教え、神以外のものは恐れる必要がないと教えます。神以外への恐れが心を支配する時、私たちは神が見えなくなってしまうのです。ですから、「恐れるな」という命令を大切にしたいと思えます。あなたは今、何に恐れを感じていますか？